ボツリヌス療法について

突然、強い尿意に襲われたり、勤務中、移動中や夜中に何度もおしっこに行くのはつらいことです
行動が制限されたり十分な睡眠がとれないことになります
その原因として加齢による膀胱の過敏性があります
男性は前立腺肥大症にともなう過活動膀胱、女性は腹圧性尿失禁、間質性膀胱炎などの病気が潜んでいます
これらの症状は薬によって改善されることがあります

【過活動膀胱】
症状：膀胱にうまく尿がためられず、急な尿意におそわれて、日中や夜間何回もトレイに行ったり、トイレに間に合わず尿をもらしてしまったりする
関連する因子：加齢、肥満、動脈硬化による血流低下、骨盤底筋のゆるみ、前立腺肥大症など

【神経因性膀胱】
症状：脳・脊髄・末梢神経などの障害によって、本人の意思とは関係なく、尿がもれたり、逆に出にくくなったりする
原因疾患：脳障害（脳卒中、パーキンソン病）、脊髄障害（脊髄損傷、多発性硬化症、二分脊椎）など

過活動膀胱や神経因性膀胱による尿失禁により、旅行を楽しめなかったり、仕事に集中できなかったり、睡眠がさまたげられたり日常生活にさまざまな支障をきたします

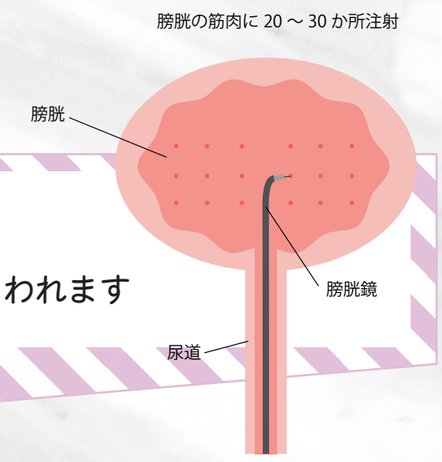
薬で改善されない
難治性尿失禁に対する
治療法として

ボツリヌス療法という選択肢があります

○ボツリヌス療法とは
ボツリヌス療法は、過活動膀胱、神経因性膀胱の症状に対して行われます
ボツリヌス菌がつくる天然のたんぱく質「ボツリヌストキシン」を膀胱内に直接注射することで、過剰な膀胱の筋肉の緊張をゆるめて異常な収縮をおさえます

ボツリヌス療法の流れ

※初回来院日に治療はできません



初回治療
膀胱内に直接注射をします
通常、効果は治療後 2 ～ 3 日であらわれます

受診（1 ～ 2 回）
初回治療後 2 週間以内に残尿量を測定します
治療後の症状について、医師と相談しながら、次回治療の必要性を決定します

2 回目の治療
効果がなくなってきたら、あらためて治療を行います

通常、数カ月に 1 度の注射で治療を行います

期待できる効果

- 突然起こる強い尿意が減る
- 尿もれの回数が減る
- 日中、夜間の排尿回数が減る

改善が期待できる生活活動

- 前向きにアクティブに動けるようになる
- 移動が苦にならず広域に見知が広がる
- 夜ゆっくり寝られるようになり、疲れが取れやすくなる

ボツリヌスを受ける際に注意が必要な方

- ボツリヌス療法を受けた経験がある方
- 現在、薬を服用している方（市販薬を含む）
- 喘息など、慢性的な呼吸器の病気がある方

ボツリヌス療法の副作用

ボツリヌス療法を受けた際に、下記の症状がみられた場合はすぐにご相談ください
- 尿路感染
- 残尿の増加（自己導尿が必要な場合があります）

治療後の注意点

下記が起きた場合は、すぐに医師に伝えてください
・アレルギー性の副作用
発疹、吐き気、息苦しさなど
・自律神経の異常反射（脊髄損傷がある患者さんなど）
膀胱の充満、注射の刺激などにより血圧の上昇、頭痛、発汗が現れる自律神経の異常
・注射部位とは異なる部位への作用
筋力の低下などが起こる可能性がある
・けいれん
過去にけいれんを起こしたことのある方は特に注意してください

＊ほかの医療機関や診療科を受診する際には、過活動膀胱・神経因性膀胱に対してボツリヌス療法を受けたこと、および治療時期をわかる範囲で医師に伝えてください

FAQ

Q. 治療にはどのくらいの時間がかかりますか？
A. 注射は 10 ～ 20 分ほどで終了するため、外来でも治療が可能です。注射による痛みを緩和するために局所麻酔を使用できます。

Q. どのくらい効果が続きますか？
A. 通常、過活動膀胱では 4 ～ 8 カ月、神経因性膀胱では 8 ～ 11 カ月にわたって効果が持続します（効果の程度や持続期間には個人差があります）。

Q. 誰でも受けられるのですか？
A. 下記のような方は受けられません
・尿路感染症にかかっている方
・尿を出しきれない症状があるのに導尿を行っていない方
・全身性の筋力低下を起こす病気がある方
・妊娠中あるいは授乳中の方、妊娠している可能性のある方
・この治療により、アレルギーを生じることがわかっている方
・自己導尿が必要になった場合に、導尿の実施に同意いただけない方

Q. 治療後どのようなことに気をつければよいですか？
A. 下記の点に注意してください
・治療当日は、入浴や激しい運動、飲酒など血液の流れを増加させる行為は避けてください
・女性は治療後 2 回の月経が終了するまで、男性は治療後 3 カ月が経過するまで、避妊に必要な措置を取ってください
・治療をくりかえし行った場合、ごくまれに体内で抗体がつくられ、効果が弱まることがあります

院長　杉山高秀

医療法人 良秀会
津久野藤井クリニック
〒593-8308
大阪府堺市西区神野町 3-2-28
お問い合わせはこちらまで
072-272-1361
https://www.ryoshukai.or.jp/medical/tsukuno/